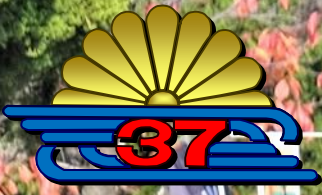




3師団だより

近畿2府4県の平和と安全を担う第3師団の広報紙



師団集合教育「レンジャー」

～今！♡輝きを放つ栄光のレンジャーき章♡～



2府4県近畿の旅

京都府「伏見神寶神社」
～令和6年干支「辰年」に
ぴったりなパワースポット～

各種行事・訓練

- 師団集合教育「レンジャー」
- 師団対抗ICE訓練
- 大隊武装走競技会
- 新着任部隊長紹介
- 陸士特技課程「初級施設機械操作」
- 和歌山城クリーン作戦
- 姫路城クリーン作戦
- 姫路駐屯地創立72周年記念行事

第3師団隊員紹介コーナー

- 近畿の守り人
- 3Dガイズ
- ただ今奮闘中
- 趣味あり☑



職場の豆知識

「イメージカラー」

表紙写真：師団集合教育「レンジャー」帰還式の様子

(写真上：第37普通科連隊・写真下：第7普通科連隊)



今! 輝きを放つ栄光のレンジャーき章



第7普通科連隊(連隊長 前野1佐)及び第37普通科連隊(連隊長 三浦1佐)は、11月24日、それぞれ部隊集合教育「レンジャー」の帰還式を実施した。

レンジャー学生は、教育の総仕上げとなる行動訓練を終え、過酷な任務・状況を克服し、氣勢に満ち溢れた表情で駐屯地に帰還した。

同じ部隊の隊員や家族等に温かく迎えられ、レンジャー学生の代表が連隊長に対して帰還報告を実施した。

連隊長は、レンジャーき章(ダイヤモンドで「固い意志」を表現)を学生一人ひとりに授与し、新たなレンジャー隊員がここに誕生した。



熱烈な出迎えを受け駐屯地に帰還(第7普通科連隊)



祝 砲 (第7普通科連隊)



レンジャーき章の授与(第7普通科連隊)



祝 砲 (第37普通科連隊)



レンジャーき章の授与(第37普通科連隊)



(第37普通科連隊)

出迎えた隊員・家族からの祝福



(第7普通科連隊)



第3師団VS第10師団



指揮所演習を通じて激突!



第3特科隊長

第3特科隊長による火力調整



幕僚長

師団長

副師団長

師団長による戦闘指導



指揮所訓練の状況



戦況を把握する隊員



指揮所訓練の状況

師団（師団長 佐藤陸将）は、12月中旬、師団対抗ICE訓練を実施した。

ICE訓練は、実際にはできない大がかりな訓練をシミュレーションにより再現し、部隊の状況判断と戦闘力の組織化を強化するものである。

本訓練では、遭遇戦により第3師団は第10師団を対抗部隊として、デジタルを通じた激しい戦闘を繰り広げた。



沿道からの声援を受け力走する選手



競技会スタート



優勝を飾った偵察中隊



懸命に走る選手

第3偵察戦闘大隊（大隊長 阪井2佐）は、12月初旬、大隊武装走競技会を実施した。

競技は中隊対抗で行われ、参加隊員は、個人装具及び武器を携行し、3kmのコースを駆け抜けた。

熱戦を制したのは、偵察中隊。大隊は、戦技能力及び団結の強化を図った。



第3偵察戦闘大隊 中隊対抗

武装走競技会

新着任部隊長紹介

11月下旬、第3偵察戦闘大隊長兼ねて今津駐屯地司令に
阪井2佐が着任した。第3師団は、新たなメンバーを迎え
て任務を継続中である。

第3偵察戦闘大隊長兼ねて 今津駐屯地司令

要望事項

「目標を持って・向上心を持って」



さかい くにまる
阪井 邦丸 2等陸佐

出身地 大阪府
期 別 06B 一般幹候(防大)
教育訓練研究本部(目黒)から

施設科機械操作手としての知識・技能を修得せよ

第3施設大隊(大隊長 林田2佐)は12月初旬、陸士特
技課程「初級施設機械操作」教育を開始した。
本教育において、建設器材に関する構造・機能に関する
知識を学ぶとともに、ドーザによる掘削、運土等の技能を
練成する。当該特技職に必要な資質を養うため、教育に臨
む陸士たちの奮闘がはじまった。



ドーザによる掘削



掘削した土の運搬・後退の練成



和歌山城クリーン作戦



第37普通科連隊
(連隊長 三浦1佐)
は、12月6日及び7
日の2日間、和歌山
市からの依頼を受け、
和歌山城クリーン作
戦に参加した。
第37普通科連隊は、
高所での訓練を兼ね、
平成4年から本作戦
に参加している。
参加した約100
名の隊員は、天守閣
の屋根のすす払い、
石垣に生えた草木の
除去等を行い、整齊
かつ安全に作戦を終
了し、地域との連携
を図った。



姫路城クリーン作戦



姫路駐屯地(司令
米村1佐)は、12月
14日、姫路市からの
依頼を受け、姫路城
クリーン作戦に参加
した。
姫路駐屯地は、昭
和51年から毎年本
作戦に参加している。
参加した約500
名の隊員は、堀の清
掃、天守閣のすす払
い、石垣に生えた草
木の除去を行い、整
齊かつ安全に作戦を
終了し、地域との連
携を図った。



姫路駐屯地創立72周年記念行事

姫路駐屯地(司令 米村1佐)は12月3日、「姫路
駐屯地創立72周年記念行事」を開催した。今年のテー
マは、「鐵(てつ)の未来を拓く、地域と共に」
記念行事では、観閲式、訓練展示、装備品展示、音
楽演奏、マッチョコンテストなどが行われ、訓練展示
では第3特科隊が保有する155mmリゅう弾砲の迫力
ある一斉射撃、第3高射特科大隊による迅速な対空戦
闘展開を披露し、約5,500人の来場者に対して部
隊の威容を示した。地域と共に、趣向を凝らした記念
行事は盛会のうちに終了した。



白鷺太鼓の演奏



訓練展示(第3特科隊)



マッチョコンテスト



訓練展示(第3高射特科大隊)



近畿の守り人

「師団唯一」の対空作戦部隊

第3高射特科大隊は第3師団における唯一無二の高射特科部隊であり、一撃必墜の信念のもと、近畿2府4県の防空の盾となるべく任務を遂行している。

今回は、令和5年3月の異動により指揮情報中隊指揮班で指揮班長として勤務している藤岡 佳幸（ふじおか よしゆき）2等陸曹に話を聞いた。

藤岡2曹は、指揮班長として班員を的確に指揮し、対空作戦幹部の指揮を受け、対空戦闘指揮統制システム（ADCCS）を操作するとともに、目標情報を伝達するなど、大隊の対空戦闘の要となっている。

また、部隊格闘指導官として大隊、中隊の格闘戦技能力の向上、特に若年隊員の能力向上に貢献している。

今後の抱負を藤岡2曹は「原隊（第6高射特科大隊）の良いところを普及し、第3高射特科大隊の伝統を受け継ぎながら、より良い部隊を築いていきたいよう、新しい風を吹きこんでいきたいです」と語ってくれた。

近畿2府4県の防空を担う藤岡2曹のこれからの活躍に期待したい。



対空キャラバンにてARUの操作要領を教育する藤岡2曹

3Dガイズ

「音楽隊員として」



第3音楽隊(ホルン担当) 陸士長 谷口 亮駿

第3音楽隊に所属する谷口 亮駿（たぐち あきとし）士長へのインタビューです。

Q 入隊の動機は。
A 自衛官の兄の姿、自衛隊の災害派遣等の活躍を知り、感銘を受け入隊を決意しました。

Q 部隊の魅力・やりがいは。
A とても明るく楽しい部隊です。音楽隊員として技術を磨き、演奏で表現できることに魅力を感じます。

Q 心に残る経験は。
A 9月に滋賀県大津市で行われた大津音楽フェスティバルにおいて、初めてソロ演奏をさせていただいたことです。とても気持ちよく吹けました。

Q 尊敬する人は。
A サックス担当の柳原3曹です。何事においても常に皆の先頭に立ち、細やかな気遣いができる方です。

Q 趣味は。
A スポーツジムに通いながら筋トレをすることです。

Q 今後の目標は。
A 陸曹になることが目標です。また、若手隊員として何事にも積極的に行動することです。

Q 最後に一言
A 自分の担当するホルンの技術、音楽性を磨き、音楽隊にこれまで以上に貢献できるよう頑張ります！

ただ今奮闘中

「飛躍」



第3施設大隊第1中隊 2等陸尉 井寺 恭兵

第3施設大隊第1中隊に所属する井寺 恭兵（いでら きょうへい）2尉へのインタビューです。

Q 入校時期、期別は。
A 令和2年9月に一般幹部候補生として入校しました。期別は201です。

Q 幹部になったきっかけは。
A 陸士から陸曹へと部隊勤務を経験し、自身の更なる資質及び識能の向上ができると思い、志望しました。

Q 幹部候補生学校での思い出は。
A 各職種同期と苦楽を共にできたことが思い出です。

Q どのような業務をしているか。
A 第2小隊長として、小隊員を指揮するとともに、後方幹部として兵站業務を行っています。

Q 最も苦労したことは。
A 各種訓練を計画するうえで、隊員の練度に応じた計画を作成することに苦労しました。

Q 幹部自衛官としてのやりがいは。
A 中隊長の企図を理解し、自身の考えをもって訓練ができることです。

Q 知識及び識能を向上できたと感じています。
A 部隊等の隊員に一言
大隊及び中隊に貢献できるように日々精進していきます。また、周りのすべての方々への感謝を忘れず飛躍していきます。

趣味あり

「ドラムの魅力に取りつかれた私」



第7普通科連隊第5中隊 3等陸曹 西谷 直樹

私の趣味「ドラム」を紹介します。コロナ禍で生活がガラリと変わり家で過ごすことが多くなった時期に、学生時代夢中になっていたドラムをまたやりたいと思いました。そして、自宅に電子ドラムを置き、約15年ぶりに再開しました。

その後、駐屯地の音楽同好会に入部し、ドラム担当の先輩にドラムの基礎やリズムセクションの大切さを1から教えていただきました。気が付けば仕事の後、また休日にも練習をするようになり、同好会の仲間と駐屯地に行き、自衛隊の曲やJポップ、歌謡曲、ジャズなど様々な曲の練習に没頭する日々を送っています。

音楽同好会の活動は課業後週に2回練習日が設けられ、新隊員の入隊式・修了式等での演奏や、市の消防出初め式、京都北部地域の様々な演奏支援にも参加しています。

私は、再びドラム演奏をするにつれ、バンド活動をしていた青春時代のわくわく感を思い出しています。

これからも演奏を通じて隊員の募集や育成の役に立てるよう頑張っていきます。



自宅の電子ドラム



〈伏見神寶神社〉

所在地：京都府京都市伏見区深草笹山町15
伏見稲荷大社内

京都府

2府4県

近畿の

このコーナーでは
知っているようで
あまり知らない
近畿2府4県の
観光スポットを
紹介します。

旅

「伏見神寶神社」

「令和6年干支「辰年」にぴったりのパワースポット」

今回は、京都府京都市伏見区に所在するパワースポット「伏見神寶神社（ふしみかんだからじんじや）」を紹介いたします。伏見神寶神社は、京都の有名な観光スポット「伏見稲荷大社」の有名な千本鳥居を抜け、稲荷山に通じる参拝道を少し進むと見つかる、知る人ぞ知る隠れスポットです。

伏見稲荷大社は、お稲荷さんなので狛狐（こまぎつね）がいますが、伏見神寶神社にはなんと狛龍（こまりゆう）がいます。社殿前に狛犬（こまいぬ）ではなく、狛龍の「天龍」と「地龍」があり、令和6年の干支である「辰」スポットとも言われています。さらに、二条城から龍脈が通っていると言われ、強力なパワーを感じるかもしれません。

みなさんも干支にまつわる神社などパワースポットを巡り、活みなぎる新年をスタートさせてみてはいかがでしょうか。



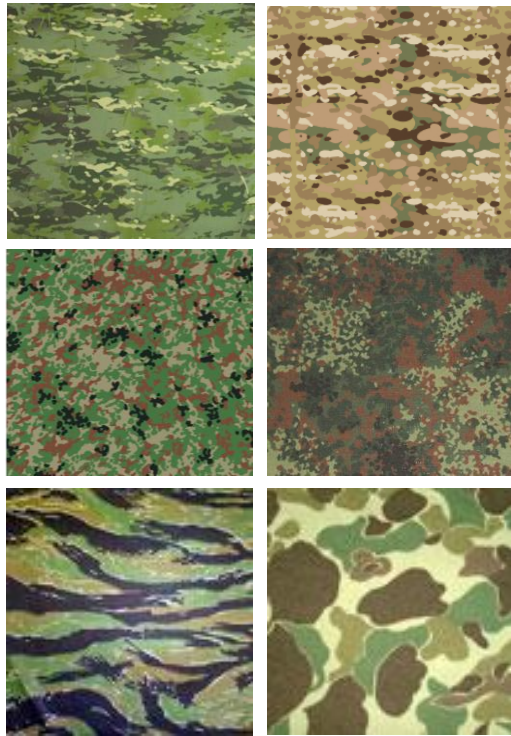
職場の マメ知識

「イメージカラー」

著：キャプテン・ジョシユア

サンタクロースといえば、白いひげに赤色のコスチュームというパターンが定番です。コカ・コーラ社が1943年に作った広告用看板によりイメージが浸透していったことは有名な話です。それまでは、いろんなデザインやカラーのサンタクロースがいたようでした。各国陸軍、陸上自衛隊といえは「迷彩服」というイメージがあるのではないのでしょうか。

左に各国の迷彩を並べてみました。



陸上自衛隊の迷彩（以下、陸自迷彩）を一瞬で識別できた方は、関係者若しくは馴染みのある方です。

迷彩というのは活動する地域の植生等と同化し、存在を隠すことが目的です。各国で自分たちの活動地域にベストなものが開発・選択されています。陸自迷彩は日本の植生をコンピュター処理し、日本全域で使用できるよう開発されたものとなっています。さて6枚の写真の中で陸自迷彩を見つけたことはできたでしょうか。正解を知りたい方は、こちらの広報紙「3師団だより」や公式SNSを確認してみてください。皆さんに陸自の迷彩をすぐにイメージしてもらえるよう来年も広報班は頑張ります。

【次号掲載記事（予定）】

- 1 面
令和6年訓練始め
※師団隷下部隊の訓練始めを紹介
- 2 面
・ 師団武装走競技会
- 3 面
・ 戦傷治療集合訓練
・ 陸士特技課程「部隊暗号通信」
・ 航空偵察集合訓練
- 4 面
・ 師団戦士 (第3特科隊)
・ 我が部隊の新戦力 (第3後方支援連隊)
・ 一隅を照らす (第3通信大隊)
・ 私の大切な物 (第37普通科連隊)
- 5 面
・ みんなの架け橋(兵庫地本)
・ 職場のマメ知識

3師団SNS【QRコード】



ホームページ



X
(旧Twitter)



Instagram



Facebook